

議 事 概 要 書

令和 8 年度第 3 回玉野市地域公共交通会議

開 催 日 時	令和 8 年 7 月 3（金曜日）14 時から 16 時まで
開 催 場 所	玉野市中央公民館 多目的室（大）
出 席 委 員	玉野市地域公共交通会議委員 18 名（欠席委員 3 名） 玉野市地域公共交通会議専門員 8 名（うち代理専門員 1 名） 事務局 4 名 発表者・関係者 3 名
傍 聴 の 可 否 （非公開の理由）	可
傍 聴 人 数	2 名
議 事 次 第	1 開会 2 副会長あいさつ 3 議事 （1）玉野市地域公共交通の状況（令和 7 年度利用状況）について （報告） （2）シーバス路線の見直し等について（協議） 4 その他 （1）2025 年度シートクに関するアンケート調査の報告 ＜岡山大学＞ （2）岡山県地域公共交通ビジョンの策定について ＜岡山県交通政策課＞ （3）その他 5 閉会 詳細は、別紙のとおり
特 記 事 項	無
事 務 局	玉野市協働・交通政策課 電話 0863-32-5567

(別 紙)

令和 8 年度（第 3 回）玉野市地域公共交通会議 議事録要約書

<議事>

(1) 玉野市地域公共交通の現状と今後の取組（報告）

- ・事務局より、資料 1 について説明

(2) シーバス路線見直し等について（協議）

- ・事務局及び交通事業者（両備バスホールディングス株式会社）より、資料 2 について説明（交通課題への対応と公共交通体系の最適化を目的に、路線の見直しとダイヤ改正を提案）

○シーバスの変更点：

名称変更：「大型・中型」といった車両サイズでの呼称から、起終点がわかる路線名（例：すこやか～東兎・山田線）へ変更。

減便と補完：岡山市との協議に伴い、日中の「小串・鉾立・上山坂線（幹線）」を減便。それを補うため、鉾立・胸上方面の循環ルート延伸などを実施。

利便性向上：東中学校の下校に合わせた始発便の設定、たまの病院や後閑地区へのアクセス改善、交通不便地域への路線延伸など、計 8 箇所の見直しを実施。

○路線バス（両備バス）の変更点：

- ・玉野市役所前終点の一部便を「たまの病院前」まで延伸。
- ・200 円の運賃共通エリアを拡大。（東高崎停留所、東紅陽台停留所、宇藤木橋停留所）
- ・中央中学校の通学手段確保のため、登下校の時間帯に合わせて一部便を玉野営業所まで延伸。

→全会一致で承認。

（令和 8 年 10 月 1 日より実証運行、令和 9 年 4 月 1 日より本格運行予定）

＜その他＞

（１） 2025 年度 シータクに関するアンケート調査の報告（岡山大学）

○小学生の送迎とシータク利用に関する調査：

送迎に負担を感じている保護者が一定数存在している。

「目的地の最寄りや自宅付近に乗り場がある」「乗り継ぎなしで直接行ける」などの条件が満たされれば、送迎の代わりにシータクを利用させたいという意向が高まる傾向が確認された。

○公共ライドシェアの事例紹介：

全国的な送迎負担の調査結果とともに、将来的な移動手段の選択肢の一つとして、他県（京丹後市など）での公共ライドシェアの導入事例やドライバーの意識調査結果が紹介された。

（２） 岡山県地域公共交通ビジョンの策定について（岡山県交通政策課）

○令和 8 年 3 月に策定された県全体の指針について報告。

基本方針：国・県・市町村・事業者・住民の「連携」を強化し、持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークを目指す。

人材確保の取組：運転手不足の課題に対し、未経験者向けの運転体験会・就職フェアの開催（すでに 6 月に第 1 回を実施し好評、10 月に次回の予定）や、外国人ドライバーの受け入れ推進などに取り組む。

（３） その他

○今後のスケジュール

次回開催予定：令和 8 年 8 月 18 日（火）

予定内容：次期「地域公共交通計画」の骨子案の提示や、今年 6 月に実施した「玉野市の公共交通に関するアンケート調査」の分析結果報告など。